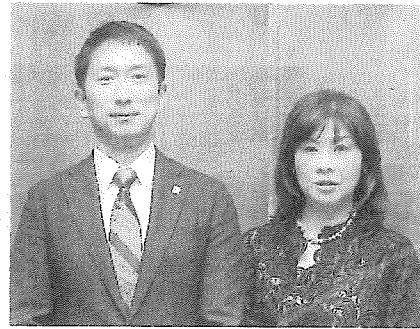


青森 青森 青森

【報告 津軽警備保障】

50周年・新社長・社屋移転
津軽警備保障、祝賀会開く

津軽警備保障（TSP・青森県弘前市、山口道子代表取締役会長）は2月9日、「創業50周年・新社長就任・社屋移転記念祝賀会」を弘前市内で開催した。213人が出席して半世紀の節目と発展を祝った。同社は1973年に山口会長の父・金崎一誠氏が創業。山口氏は96年から経営に携わり、99年に代表取締役就任に就任。社員の健康増進に取り組み、「健康経営優良法人・中小規



吉田社長と山口会長（津軽警備保障提供）

模法人部門」の上位500社「ブライト500」に2021年から3年連続で認定されている。また、新社員の指導役に先輩社員がつく「ブラザー制度」を導入し新卒者の採用・育成を図っている。昨年8月4日、常務取締役の吉田勇太氏が代表取締役社長に、山口氏は代表取締役会長に、それぞれ就任。12月には本社を青森銀行亀甲町支店の跡地に移転した。吉田社長は、「入社以来24年にわたって山口会長から育てていただき、素晴らしい方々

との出会いに恵まれました。社屋の移転は次世代に向けて業務の効率化やデジタル分野への対応強化などですが、山口が大切にしてきた「人として信頼される社員の育成」を忘れず、お客さまや地域の方々々に安心していただける100年企業を目指します」とあいさつした。

弘前商工会議所の会頭を務める日産サテオ弘前・今井高志代表取締役社長、セントラル警備保障・澤本尚志代表取締役執行役員社長、全日警・片岡由文代表取締役社長、CGSコーポレーション・豊島貴子代表取締役社長が祝辞を述べた。

山口会長は「多くの皆さまから励まされ、多くの社員に支えられて今日の津軽警備保障があると思えます。人とのご縁、信頼をこれまで以上に大切にして、これからも努力してまいります」と感謝の言葉を述べた。

※転載並びにこのページへのリンクは固くお断りします。